

セミナーダイジェスト

社会福祉法人あかねグループ現地視察ツアー 11月15日(木)

高品質の建築設計・運営管理・人材育成を实践展開 時代を先取りした経営戦略を現地で学ぶ



ヴィラ仙扇 外観

常に斬新かつ度肝を抜く戦略的経営で、飛躍的な成長発展を遂げている、社会福祉法人あかねグループの現地視察ツアーを実施した。以前、見学で訪れた際、法人が掲げる「業界にイノベーションの風を吹き込む先駆者になる」という理念が、これほどまでに実践と融合しているのも珍しく、サ高住等の機能性

やデザイン性のみならず、サビス、経営戦略、人材育成に至るまでその徹底した取り組みに驚きを感じた。本ツアーは、そうしたあかねグループの全容をたつぷりと堪能出来る、第一弾となった。

兵庫県姫路市に位置し、JR姫路駅から車で15分ほど走った場所に、あかねが運営する「総合福祉リゾート書写の森」がその風貌を構える。正面入り口からすでにリゾート施設の雰囲気を感じ出し、敷地面積1万2,000坪の広大な土地の中に、サ高住「ハイグレードシニア賃貸マンションヴィラ仙扇」「デイサービスリゾート仙緑」そして「源泉かけ流し露天風呂天然温泉仙人の湯」がある。朝から快晴となったこの日、参加者は早くから訪れ、建物の周りを探索していた。



松本真希子氏

まずはあかね統括本部長・経営戦略室責任者 松本真希子氏より参加者への御礼と喜びの挨拶がなされた後、「サ高住ヴィラシリーズ 待機者続出・満室経営までの道のり」をテーマに講演。本年10月にメディアで仙扇を取り上げられ、話題となった旨を紹介したあと、①サ高住での介護事業戦略②地域一番事業所の差別化戦略と具体的経営オペレーション③事業運営の実際成功のポイントの3項目を解いていく。法人のプロフィールから現在に至るまでのエピソード、そしてサ高住の建築設計やコンセプト、価格へのこだわり等を掲げ、写真も用いて詳しく解説する。次に利用者獲得に向けた手法として、富裕層・中間層をターゲットに、見学時には「人気のある風景」を見せる、介護相談にのる、あるいは



講演の様子

内部のコンシェルジュ体制を強化し入居者とスタッフが常に一緒に生活しているような一体感を与える、おいしい食事（食材）を提供するといった、利用者本位の気つきと徹底した運営管理・演出効果に加え、入居者の声を反映させた細かい努力を重ねた結果、居室は常に満室、待機者続出状態だという。氏はこの背景を語り、妥協しないことの大切さと成功へのポイントを簡潔にまとめ、講演を終えた。

続いて施設見学へ。今回4グループに分かれ、それぞれサ高住仙扇、デイサービスリゾート仙緑、庭園等を回っていく。

【サ高住 仙扇】

地下1階地上4階建てで総戸数66戸。共用スペースは、ロビー

ラウンジ、今回の講演会場となったレストラン「シルヴァン・キッチン」がある。居室面積は約37㎡、1.8m幅のIHキッチンや洗面所、クローゼット完備。入浴介助が必要になった場合を考慮した機能的かつ大きい浴槽が印象的だ。入居者比率は自立等軽度者の割合が52%と高く、平均介護度は1.03。平均年齢83歳。胃ろうや重度者、看取りまで対応可能である。高いデザイン性と使い勝手の良さを追求した居住空間で快適さが伺え



仙扇 浴室



仙扇 ベランダの様子



仙扇 1F入口ロビー



広々とした庭園



仙扇 居室



仙扇 居室

る。細部まで徹底したこだわりで、待機者続出もまさに納得だ。その他、コンシエルジュによるサービスや、レクリエーション、駅までの送迎等、日常を満喫できるアイテムも豊富である。



【デイサービスリゾート 柚緑】

定員115名、登録者数は500名に上る。毎日100名以上が参加し、200以上のサービスメニューと充実したリハビリを実践。リハビリはパワーリハビリの各種機器の他、柔道整復師を配属し、低

周波治療器等の本格的な機器も導入している。食事は有名店で腕をふるった料理長が食器や彩にこだわったおいしい食事を提供しているが、何と言っても名物は、高級旅館を思わせる源泉かけ流し天然温泉であろう。デ



イに来ているとは思えないくつろぎの空間を満喫でき、利用者は笑顔でいっぱいだ。

午後からは講演2「時代を切り開くあかねグループの斬新な発想と取り組みの実際」と題して、再び法人統括本部長 松本氏より、あかねで実践している人材育成のノウハウを解説。

あかねグループでは、国の「キャリア段位制度」を先取りした独自のキャリアアップ「ケアマイスター制度」を導入して

おり、能力開発とスタッフの遣り甲斐づくりに貢献している。資格取得条件は厳しく、特に最高レベルのマイスター取得者は現在6名という。また、個人や

エリア別の介護技術を競う「あかねグランプリ」は、コミュニケーションと組織力アップを目指すもので、賞金総額100万円、個人戦で優勝するとリネン王の

称号がもらえる。競技種目は毎年変わりスタッフは優勝に向け特別練習会へ参加し、技術向上を目指していく。最後は現場

の戦力不足と離職の増加に歯止めをかけるため、美しさと早さで勝負する「即プロ」トレーニングについて、映像での紹介や

実習カリキュラムを説明。即プロは業務効率アップとコスト削減、介護技術と知識の統一、向上心を引き出すなど、その効果は大きい。加えて即プロ研修を行うための成長分野等助成金活用の提案にて、講演を終えた。



見学を終えた後、イギリス式ティータイム（マカロン、ケーキ等のお菓子と飲み物）を堪能



しつつ、全体質疑では参加者より様々な意見や質疑が飛び交う。その中で、現場スタッフの人材育成について、またサ高住コンシエルジュの役割等、担当者より解り易く説明頂いた。最後は惜しみない拍手とともに、盛会中、本ツアーは無事に終了した。(文/小池 環)

視察研修ツアーのご案内

平成25年3月22日(金)

高品質の建築設計・運営管理
人材育成を実践展開
時代を先取りした経営戦略を
現地で学ぶ

「総合福祉リゾート書写の森」

詳しい情報はHMSホームページをご覧ください。